市長	副市長	技監	部長	課長	副課長	主幹	精算	設計

平成２５年度　小型動力ポンプ付積載車等購入　　実施設計書

物　品　番　号	加市防第　5　号
納　入　場　所	加東市　松尾　地内他
購　入　物　品	小型動力ポンプ付積載車等

兵庫県　加東市

内訳				概要
	実施	今回変更	増減額	
設計額 (内消費税額)	円 ( )	円 ( )	円 ( )	小型動力ポンプ付積載車2WD型　２台 （松尾、藤田分団） 小型動力ポンプなし積載車2WD型　１台 （岩屋分団）
請負額 (内消費税額)	円 ( )	円 ( )	円 ( )	小型動力ポンプ　4台 （大門、東実、貝原、出水分団）
執行方法		施工日数	平成２６年３月２０日まで	

（　起工理由　）

消防車両及びポンプの老朽化による更新

小型動力ポンプ付積載車等購入費内訳表

分　　団	内　　容	数量	金　額（円）	備　　考
Ⅰ．　松尾、藤田分団	小型動力ポンプ付積載車（2WD）	2台		
Ⅱ．　岩屋分団	小型動力ポンプなし積載車（2WD）	1台		
Ⅲ．　大門、東実、貝原、出水分団	小型動力ポンプ	4台		
計				
消費税相当額				
合　　計				

小型動力ポンプ付積載車内訳明細書

Ⅰ．松尾、藤田分団　　（単位：円）

品　　名	数量	単　価	金　額	備　　考
シャーシ	2			
小型動力ポンプ　Ｂ－２級	2			
本艤装及び塗装	2			
団マーク	2			
ホース背負器（65㎜×20ｍ　２本用）	4			
散光式警光灯	2			
電子サイレン（拡声器付）	2			
赤色点滅灯（ＬＥＤ）前部	4			
赤色点滅灯（ＬＥＤ）後部	4			
照明灯（集光ランプ　サーチライト）	2			
照明灯（ハロゲンランプ　サーチライト）	2			
後方警報ブザー	2			
消火栓金具　75㎜ネジメス×65㎜差込メス	2			
スタンドパイプ（アルミ製）単口引き上げ式	2			
金てこ　径Φ25 長さ1,200㎜	2			
剣先スコップ（ステンレス製）	2			
伸縮式梯子又は、二連梯子　4m	2			
とび口　1.8m	4			
自動車用消火器　ABC粉末 6ｋｇ	2			
消火栓開閉金具（丸型蓋消火栓キー）	2			
車止め　　ゴム製	4			
燃料携行缶　２０ﾘｯﾄﾙ	2			
器具等収納ボックス	2			
工具セット	2			
吸管スパナ	2			
管鎗　鑑定品　取手バンド整流板入	2			
吸水管　７５㎜×６ｍ	2			
吸水管　７５㎜×８ｍ	2			
吸口エルボ・延長エルボ	2			
噴霧ノズル	2			
吸管ストレーナー	2			
吸管ちりよけ籠	2			
吸管ロープ　10㎜×15m	2			
スタッドレスタイヤ　2WD型	14			
ホースカバー	2			
合　　計				
				（消費税）
				（税込み）

小型動力ポンプなし積載車内訳明細書

Ⅱ．岩屋分団　　（単位：円）

品　　名	数量	単　価	金　額	備　　考
シャーシ	1			
本艤装及び塗装	1			
団マーク	1			
ホース背負器（65㎜×20ｍ　２本用）	2			
散光式警光灯	1			
拡声器付電子サイレン	1			
赤色点滅灯（ＬＥＤ）前部	2			
赤色点滅灯（ＬＥＤ）後部	2			
照明灯（集光ランプ　サーチライト）	1			
照明灯（ハロゲンランプ　サーチライト）	1			
後方警報ブザー	1			
消火栓金具　75㎜ネジメス×65㎜差込メス	1			
スタンドパイプ（アルミ製）単口引き上げ式	1			
金てこ　径Φ25 長さ1,200㎜	1			
剣先スコップ（ステンレス製）	1			
伸縮式梯子又は、二連梯子　4ｍ	1			
とび口　1.8ｍ	2			
自動車用消火器　ABC粉末 6ｋｇ	1			
消火栓開閉金具（丸型蓋消火栓キー）	1			
車止め　　ゴム製	2			
燃料携行缶　２０ﾘｯﾄﾙ	1			
器具等収納ボックス	1			
工具セット	1			
吸管スパナ	1			
管鎗　鑑定品　取手バンド整流板入	1			
吸水管　75㎜×6ｍ	1			
吸水管　75㎜×8ｍ	1			
吸口エルボ・延長エルボ	1			
噴霧ノズル	1			
吸管ストレーナー	1			
吸管ちりよけ籠	1			
吸管ロープ　10㎜×15ｍ	1			
スタッドレスタイヤ　2WD型	7			
ホースカバー	1			
合　　計				
				（消費税）
				（税込み）

小型動力ポンプ内訳明細書

Ⅲ．大門、東実、貝原、出水分団　　（単位：円）

品　　名	数量	単　価	金　額	備　　考
小型動力ポンプ　Ｂ－２級	4			
ポンプカバー	4			
工具セット	4			
全自動充電器	4			
吸水管　75㎜×6m	4			
吸管ちりよけ籠	4			
吸管ストレーナー	4			
レール改造	4			
合　　計				
				（消費税）
				（税込み）

平成　２５　年度

小 型 動 力 ポ ン プ 付 積 載 車 (2WD)
仕　　様　　書

加　東　市

1　総　則

（1）　この仕様書は、加東市が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ付積載車の装備、性能及び附属品に関して必要な事項を定める。

（2）　車両製作は、この仕様書及び製作承認図（契約後受注者にて作成）に定めるとおりとし、車両・装備品・附属品は、すべて新規製品のもので精選された耐久性に富むものを使用すること。

（3）　受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当職員に質問し十分に熟知した上で契約すること。

（4）　受注者は、契約後仕様書詳細について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。

（5）　仕様書及び製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡の上指示を受けること。

（6）　車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、かつ、緊急自動車として承認を得られるものであること。

（7）　製作車両は、「松尾分団」「藤田分団」へ配備する小型動力ポンプ付積載車２台

（8）　受注者は、当市担当職員立会のもと製作工程表に基づき、次の検査を各１回行うこと。

ア　艤装中間検査

イ　完成検査

（9）　納入場所及び納期

ア　納入場所　　加東市　　松尾地内外

イ　納　　期　　平成　　２６　　年　　３　　月　　２０　　日

(10)　その他

ア　保　　証　　保証期間は納入後１年間とする。

イ　登録諸費用　　登録及び納車に係る必要な手続きは、受注者が代行し、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は当市が負担する。

ウ　特記事項　　本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したものであり、仕様内容についても十分承知した内容で検討を重ねてきたものなので、本仕様書の変更は行わないで、仕様書の内容を熟読の上応札すること。

エ　手　続　等　　受注者は、旧消防車両の廃車及び手続きの一切を行うこと。

２　　提出図書等

（１）　受注者は、契約後製作に先立ち、次の書類を各４部提出すること。

ア　製作承認図（艤装三面図）

イ　装備品一覧表

ウ　工程表

エ　その他、加東市から指示したもの

（２）　受注者は、納入時に次の書類を各２部提出すること。

ア　車両取扱説明書

イ　小型動力ポンプ取扱説明書

ウ　国家検定合格証及び鑑定合格証の写し

エ　その他、加東市から指示したもの

３　小型動力ポンプ　　IHI シバウラ SF７５６ZXi 電子制御燃料噴射式２サイクルインジェクション型　クーラントラジエーター付操法用 B－２級
国家検定 B―２級　６２馬力以上

出力(検定)　　４４Kw 以上（ボールコック式低騒音）マルチエアーカット付

水量/圧力　　（規格）　送水圧力０．７Mp において１．２８㎥／min 以上
（高圧）　送水圧力１．０Mp において０．８８㎥／min 以上

真空能力　　約９m程度　クーラントラジエータ付　インジェクション付

口　　径　　吸水側　呼び７５、吐出側　呼び６５。排水キャッチタンク付

４　車両・装備及び附属品

（１）　使用シャーシ

ア　積載量１．２５ｔ　２台　　ダブルキャブ標準デッキ

イ　最高出力　　１２０PS 以上

ウ　二輪駆動方式２台

エ　５速マニュアルミッション

オ　エアコンディショナーを装備すること

カ　タイヤはスタッドレスとすること

（２）　車体の構造（中間検査重要検査項目）

ア　赤色回転灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーからすべての電源供給を遮断できるものとし、キーON で電源をマグネット接続すること。(バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。)

イ　ボディ側板は一般構造用圧延鋼材（住金ボンデ SS）を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。各ステップは左右 CD－１用大型丸型フェンダー（小型

丸フェンダー不可）とし、ポンプ積載面等は、出来る限り軽量化を図りアルミ縞板製とすること。各ステップはアルミ縞板製とする。又、大型丸フェンダー一体型 BOX を左側大型丸フェンダー前に取付けること。すべて中間検査にて検査する。

ウ　車輌と艤装後部の接続はひび割れを防ぐためダブルナット掛けとし接続部分は溶接はしないこと。使用骨格は５０角×２．３ｔ（カラー鋼板）としサブフレーム構造とする。その取付け方法は M10 ボルト（MT）ダブルナットにて取付けること。又、使用骨格の車体とのフレーム溶接は一切禁止とする。万が一修理の場合容易に取り外し可能にするため又、金属疲労防止のためフレーム溶接は一切禁止とする。中間検査にて検査する。小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。

エ　車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により３回以上の塗装を行う。その後、８００～２０００程度の細目ペーパーにより塗装面を滑らかにし、鏡面仕上げ剤による艶出し加工を施すこと。

オ　艤装使用鋼板はすべてカラー鋼板としサビの発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。

中間検査にて検査することとする。

（３）　小型動力ポンプ固定装置及び車体艤装（中間検査重要検査項目）

ア　小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。

イ　車両荷台左右側板前部を片面側板２ケ所連続平行に開放型の窓を設け両面側板計４ケ所外側からポンプ操作しやすいよう開放窓(全面縁取り等を施すこと)を設け、エルボ９０度を左側に直結してサクラ吸水管７５ｍｍ×８ｍを取付けること。また、右側にサクラ吸水管　７５ｍｍ×６ｍを取り付けること。

ウ　車両にポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に脱着作業の必要が無いものにすること。

エ　ポンプ積載並びに引出し装置は、荷台中央にスライド斜行式によるものとし、ワンタッチに脱着できる構造にすること。

（４）　乗車定員は前部席３名、後部席３名、車体後部座席２名、立ち座席２名の計１０名とする。

車体後部左側内面に、ベンチ式折りたたみ座席(２名)を設けること。

（５）　ホース積載装置

ア　キャビン後部に６５ｍｍホース１０本以上積載出来るようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、上部にシートカバーを設けること。

イ　左右外側面(吸管巻取り中央部)に各１個のホース背負い器（６５ｍｍ×２０ｍ・２本入り）を取り付ける台を設けること。

（６）　警報装置

拡声器付電子サイレンを、キャビン上前部の散光式警光内に取り付けること。

（７）　照明装置及び灯火

ア　車体後部手すり支柱の左右に伸縮式サーチライト各１個(ハロゲン球１個、集光ランプ１個)を取り付けること。

イ　車両後部(小型動力ポンプ積載)及び、開放部左側(吐水口)を照らす照明を取り付けること。

ウ　散光式警光灯をキャビン上前部に取り付けること。

エ　前部バンパーに赤色点滅灯（LED）を左右各１個取り付けること。

オ　後部手すり付近に赤色点滅灯（LED）を左右各１個取り付けること。

カ　標識灯の記入文字は「松尾分団」「藤田分団」とすること。

キ　シャーシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプはリアステップ左右縁枠に取り付けること。

ク　警報装置及びライト類（サーチライトは除く）のスイッチは、すべて運転席で操作できるものであること。

（８）　後部ステップ左端に消火栓媒介金具を取り付けること。

（９）　管鎗立は荷台後方左右に各１個取り付けること。

(10)　分岐管立は左外側前部ステップに１個、後部ステップ右端に１個取り付けること。

(11)　剣先スコップ及び金てこ（２５㊀１２００ｍｍ）を荷台内側面に取り付けること。

(12)　スタンドパイプ（単口引き上げ式）及び消火栓開閉金具を荷台右側内面に取り付けること。

(13)　右側面上部に二連梯子を取り外しが容易にできるように取り付けること。

(14)　とび口は、左側面上部に２本取り付けること。

(15)　ＡＢＣ消火器６kg（自動車用）を左側面に１個取り付けること。

(16)　車止め（ゴム製）を右前外側面に取り付けること。

(17)　吸管スパナを左前外側面に取り付けること。

(18)　左右外側面に訓練旗立を各１個取り付けること。

(19)　車両荷台右側前方部に器具等の収納ボックスを設け、燃料缶（２０㍑入）・ホースブリッジ（２本用）が収容でき、保護バンドで固定すること。

(20)　左右ドア側面にカティングシールにより、白文字丸ゴシックで「加東市消防団」と記入すること。(大きさは１２㎝×１２㎝) 同様に左右後部ドアｰに分団名を入れること。

５　取り付品及び附属品

（１台当たり）

番号	品　　名	規　　格	数　量
1	団マーク		1
2	吸管受け金具	両サイド２箇所	一式
3	ホース背負器	６５㎜　２本用	2
4	散光式警光灯	(株)パトライト HWD-12HCMF-RR	1
5	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-510FBV	一式
6	車両前後 LED 灯		4
7	照明灯	ハロゲン球１個　集光ランプ１個	2
8	標識灯（黄色）	分団名入り	1
9	後方警報ブザー	シャーシ固有	1
１０	消火栓媒介金具	７５㎜ネジメス×６５㎜差込メス	1
１１	スタンドパイプ	単口引き上げ式　アルミ製	1
１２	金てこ	２５⌀１２００㎜	1
１３	剣先スコップ	ステンレス製	1
１４	梯子	４．１ｍ二連梯子	1
１５	とび口	１．８ｍ	2
１６	自動車用消火器	ＡＢＣ粉末６kg	1
１７	消火栓開閉金具	長さ：呼称８００　持手：呼称３００	1
１８	車止め	ゴム製	一式
１９	燃料携行缶	２０ﾘｯﾄﾙ	1
２０	器具等収納ボックス		1
２１	工具セット		1
２２	吸管スパナ		1
２３	管鎗	鑑定品　取手バンド整流板入	1
２４	サクラ吸水管	７５×８ｍ　１本　７５×６ｍ　１本	2
２５	エルボ	７５×９０度 AC　と　延長エルボ	2
２６	噴霧ノズル		1

平成　２５　年度

小 型 動 力 ポ ン プ（無）積 載 車（2WD）
仕　　様　　書

加　東　市

1　総　則

（1）　この仕様書は、加東市が購入し加東市消防団に配備する小型動力ポンプ（無）積載車の装備、性能及び附属品に関して必要な事項を定める。

（2）　車両製作は、この仕様書及び製作承認図（契約後受注者にて作成）に定めるとおりとし、車両・装備品・附属品は、すべて新規製品のもので精選された耐久性に富むものを使用すること。

（3）　受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、当市担当職員に質問し十分に熟知した上で契約すること。

（4）　受注者は、契約後仕様書詳細について当市担当職員と打合せを行い、製作承認図を当市に提出し、承認を得て製作に着手すること。

（5）　仕様書及び製作中に生じた疑義については、当市担当職員に連絡の上指示を受けること。

（6）　車両は、道路運送車両法及び道路運送車両の保安基準に適合し、かつ、緊急自動車として承認を得られるものであること。

（7）　製作車両は、「岩屋分団」へ配備する小型動力ポンプ（無）積載車１台

（8）　受注者は、当市担当職員立会のもと製作工程表に基づき、次の検査を各１回行うこと。

ア　艤装中間検査

イ　完成検査

（9）　納入場所及び納期

ア　納入場所　　加東市　　岩屋地内

イ　納　　期　　平成　　２６　　年　　３　　月　　２０　　日

(10)　その他

ア　保　　証　　保証期間は納入後１年間とする。

イ　登録諸費用　　登録及び納車に係る必要な手続きは、受注者が代行し、自動車登録手数料、自動車重量税、自動車損害賠償責任保険料及びリサイクル料は当市が負担する。

ウ　特記事項　　本仕様書は、車両の特性上、長期間運用することを前提に考案したものであり、仕様内容についても十分承知した内容で検討を重ねてきたものなので、本仕様書の変更は行わないで、仕様書の内容を熟読の上応札すること。

エ　手　続　等　　受注者は、旧消防車両の廃車及び手続きの一切を行うこと。

2　　提出図書等

（1）　受注者は、契約後製作に先立ち、次の書類を各４部提出すること。

ア　製作承認図（艤装三面図）

イ　装備品一覧表

ウ　工程表

エ　その他、加東市から指示したもの

（２）　受注者は、納入時に次の書類を各２部提出すること。

ア　車両取扱説明書

イ　国家検定合格証及び鑑定合格証の写し

ウ　その他、加東市から指示したもの

３　小型動力ポンプ　　支給品　（代替ポンプを用意する事。）

４　車両・装備及び附属品

（１）　使用シャーシ

ア　積載量１．２５ｔ　１台　　ダブルキャブ標準デッキ

イ　最高出力　　１２０PS 以上

ウ　二輪駆動方式１台

エ　５速マニュアルミッション

オ　エアコンディショナーを装備すること

カ　タイヤはスタッドレスとすること

（２）　車体の構造（中間検査重要検査項目）

ア　赤色回転灯等の操作装置は、前部助手席側に設置し、乗降時及び走行時に支障がないようにすること。また、電源系統のリレーマグネット方式は、バッテリーからすべての電源供給を遮断できるものとし、キーON で電源をマグネット接続すること。(バッテリー上がりが多い従来式の切替式メインスイッチのみは不可とする。)

イ　ボディ側板は一般構造用圧延鋼材（住金ボンデ SS）を使用し、上端周辺は外側に折り曲げ加工する。各ステップは左右 CD－１用大型丸型フェンダー（小型丸フェンダー不可）とし、ポンプ積載面等は、出来る限り軽量化を図りアルミ縞板製とすること。各ステップはアルミ縞板製とする。又、大型丸フェンダー一体型 BOX を左側大型丸フェンダー前に取付けること。すべて中間検査にて検査する。

ウ　車輌と艤装後部の接続はひび割れを防ぐためダブルナット掛けとし接続部分は溶接はしないこと。使用骨格は５０角×２．３ｔ（カラー鋼板）としサブフレーム構造とする。その取付け方法は M10 ボルト（MT）ダブルナットにて取付けること。又、使用骨格の車体とのフレーム溶接は一切禁止とする。万が一修理の場合容易に取り外し可能にするため又、金属疲労防止のためフレーム溶接は一切禁止とする。中間検査にて検査する。小型動力ポンプの積載装置は、安全確実に固定ができ、かつ、容易に積み下ろしができること。

エ　車両は錆落としの上、プライマー、パテ、サフェーサにより下地処理を行い、充分乾燥させ赤色ウレタン塗装により３回以上の塗装を行う。その後、８００～２０００程度の細目ペーパーにより塗装面を滑らかにし、鏡面仕上げ剤によ

る艶出し加工を施すこと。

オ　艤装使用鋼板はすべてカラー鋼板としサビの発生しやすい黒皮鋼板は不可とする。

中間検査にて検査することとする。

（３）　小型動力ポンプ固定装置及び車体艤装（中間検査重要検査項目）

ア　小型動力ポンプを積載したまま吸水、放水が行えるようにすること。

イ　車両荷台左右側板前部を片面側板２ケ所連続平行に開放型の窓を設け両面側板計４ケ所外側からポンプ操作しやすいよう開放窓(全面縁取り等を施すこと)を設け、エルボ９０度を左側に直結してサクラ吸水管７５ｍｍ×８ｍを取付けること。また、右側にサクラ吸水管　７５ｍｍ×６ｍを取り付けること。

ウ　車両にポンプを積載した状態で放水する場合、真空時の排水及びマフラーからの排気設備を設け、積み下ろしの際に脱着作業の必要が無いものにすること。

エ　ポンプ積載並びに引出し装置は、荷台中央にスライド斜行式によるものとし、ワンタッチに脱着できる構造にすること。

（４）　乗車定員は前部席３名、後部席３名、車体後部座席２名、立ち座席２名の計１０名とする。

車体後部左側内面に、ベンチ式折りたたみ座席(２名)を設けること。

（５）　ホース積載装置

ア　キャビン後部に６５ｍｍホース１０本以上積載出来るようにホース台を取り付け、積み下ろしが容易にでき、上部にシートカバーを設けること。

イ　左右外側面(吸管巻取り中央部)に各１個のホース背負い器（６５ｍｍ×２０ｍ・２本入り）を取り付ける台を設けること。

（６）　警報装置

拡声器付電子サイレンを、キャビン上前部の散光式警光内に取り付けること。

（７）　照明装置及び灯火

ア　車体後部手すり支柱の左右に伸縮式サーチライト各１個(ハロゲン球１個、集光ランプ１個)を取り付けること。

イ　車両後部(小型動力ポンプ積載)及び、開放部左側(吐水口)を照らす照明を取り付けること。

ウ　散光式警光灯をキャビン上前部に取り付けること。

エ　前部バンパーに赤色点滅灯（LED）を左右各１個取り付けること。

オ　後部手すり付近に赤色点滅灯（LED）を左右各１個取り付けること。

カ　標識灯の記入文字は「岩屋分団」とすること。

キ　シャーシ後部方向指示器、反射鏡及びブレーキランプはリアステップ左右縁枠に取り付けること。

ク　警報装置及びライト類（サーチライトは除く）のスイッチは、すべて運転席で操作できるものであること。

（８）　後部ステップ左端に消火栓媒介金具を取り付けること。

（９）　管鎗立は荷台後方左右に各１個取り付けること。

(10)　分岐管立は左外側前部ステップに１個、後部ステップ右端に１個取り付けること。

(11)　剣先スコップ及び金てこ（２５⌀１２００ｍｍ）を荷台内側面に取り付けること。

(12)　スタンドパイプ（単口引き上げ式）及び消火栓開閉金具を荷台右側内面に取り付けること。

(13)　右側面上部に二連梯子を取り外しが容易にできるように取り付けること。

(14)　とび口は、左側面上部に２本取り付けること。

(15)　ＡＢＣ消火器６kg（自動車用）を左側面に１個取り付けること。

(16)　車止め（ゴム製）を右前外側面に取り付けること。

(17)　吸管スパナを左前外側面に取り付けること。

(18)　左右外側面に訓練旗立を各１個取り付けること。

(19)　車両荷台右側前方部に器具等の収納ボックスを設け、燃料缶（２０ﾘｯﾄﾙ入）・ホースブリッジ（２本用）が収容でき、保護バンドで固定すること。

(20)　左右ドア側面にカティングシールにより、白文字丸ゴシックで「加東市消防団」と記入すること。（大きさは１２㎝×１２㎝）同様に左右後部ドアｰに分団名を入れること。

５　取り付品及び附属品

（１台当たり）

番号	品　　名	規　　格	数　量
１	団マーク		１
２	吸管受け金具	両サイド２箇所	一式
３	ホース背負器	６５㎜　２本用	２
４	散光式警光灯	(株)パトライト HWD-12HCMF-RR	１
５	拡声器付電子サイレン	(株)パトライト SAP-510FBV	一式
６	車両前後 LED 灯		４
７	照明灯	ハロゲン球１個　集光ランプ１個	２
８	標識灯（黄色）	分団名入り	１
９	後方警報ブザー	シャーシ固有	１
１０	消火栓媒介金具	７５㎜ネジメス×６５㎜差込メス	１
１１	スタンドパイプ	単口引き上げ式　アルミ製	１
１２	金てこ	２５⌀１２００㎜	１
１３	剣先スコップ	ステンレス製	１
１４	梯子	４．１ｍ二連梯子	１
１５	とび口	１．８ｍ	２
１６	自動車用消火器	ＡＢＣ粉末６kg	１

１７	消火栓開閉金具	長さ：呼称８００　持手：呼称３００	1
１８	車止め	ゴム製	一式
１９	燃料携行缶	２０(ﾘｯﾄﾙ)	1
２０	器具等収納ボックス		1
２１	工具セット		1
２２	吸管スパナ		1
２３	管鎗	鑑定品　取手バンド整流板入	1
２４	サクラ吸水管	７５×８ｍ　１本　７５×６ｍ　１本	2
２５	エルボ	７５×９０度 AC　と　延長エルボ	2
２６	噴霧ノズル		1

平成２５年度

小型動力ポンプ仕様書

加　東　市

小型動力ポンプ仕様書

１．総則

（１）　この仕様書は、加東市（以下「当市」という。）が購入する小型動力消防ポンプ（以下「ポンプ」）について、必要な事項を定めるものとする。

（２）　この仕様書に定めない事項については、当市の指示を受けることとする。

（３）　ポンプの保証期間は、納入後１２ケ月とする。　ただし、受注者に起因する使用期間中にわたり保証すること。納期は、受注後４カ月とする。

２．　数量

付属品を含み４台とする。

３．　性能・諸元

（１）　IHI シバウラ SF７５６ZXi 電子制御燃料噴射式２サイクルインジェクション型クーラントラジエーター付操法用 B－２級　国家検定 B―２級　６２馬力以上

（２）　出力(検定)

４４Kw 以上（ボールコック式低騒音）マルチエアーカット付

（３）　水量/圧力

（規格）　送水圧力０．７Mp において１．２８㎥／min 以上

（高圧）　送水圧力１．０Mp において０．８８㎥／min 以上

（４）　真空能力

約９m程度　クーラントラジエータ付　インジェクション付

（５）　口径

吸水側　呼び７５、吐出側　呼び６５。排水キャッチタンク付

４．　付帯事項

既存の車両との載せ替えに際してレールの改造を必要とし、別途指定する 1 台を新品もしくは改造取付とすることとし既存のポンプを引き取ること。又、改造後補修塗装を施すこと。

５．　付属品

（１）　ポンプカバー

（２）　ポンプ工具

（３）　全自動充電器

（４）　サクラ吸水管 75mm×6m 軽量型検定品

（５）　ポリカゴ

⑦　ストレーナー

６．　補則

（１）　ポンプは、各部清掃・満注油・点検・手入れを行なった後納入すること。

（２）　取り扱い説明は、当市の指示する場所で行なうこと。